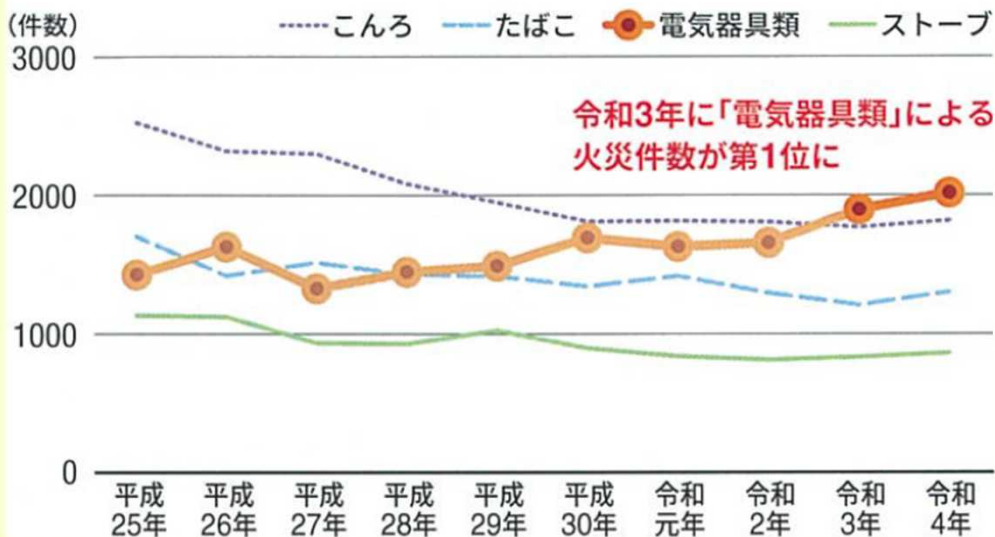


STOP！電気火災！！

電気器具類から出火する火災が増加しています

住宅火災における原因別火災件数の推移



写真：NITE提供

グラフ：総務省消防庁作成のリーフレット「住宅における電気火災に注意」をもとに作成

出火事例と予防対策を確認し、火災を未然に防ぎましょう



充電式電池(リチウムイオン電池等)から出火

近年、モバイルバッテリー等の充電式電池から出火する火災が増加しています。

【事例1】誤った充電方法により出火



充電式電池の充電に、規格が異なる充電器を使用したり、誤った接続方法で充電することにより、電池が発火し出火。



【事例2】ゴミ収集車から出火



写真：NITE提供

モバイルバッテリー等を一般の不燃ゴミや可燃ゴミと一緒に廃棄することにより、ゴミ収集車内で発火し出火。

充電式電池は、大変便利ですが、取扱い方法を誤れば火災となることがあります。取扱説明書をよく読み、正しい方法で使用及び充電を行いましょう。また、廃棄する場合は、各市町村で定められた方法で廃棄しましょう。



家電製品から出火

ご家庭の家電製品からも火災が多く発生しています。

【事例1】古い扇風機から出火



長期間使用された扇風機の首振り部の内部配線が断線し、スパークが発生し出火。

【事例2】電子レンジの清掃不足により出火

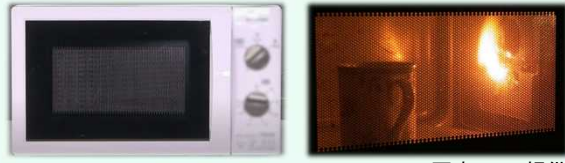


写真: NITE提供

庫内右側面のマイクロ波の通り道に食品カスが付着していたため、電子レンジ使用中に食品カスが発火し出火。

家電製品は長期間の使用によって部品などが劣化したり、汚れが溜まったりします。このような状態で使用すると火災になることがあります。こまめに清掃を行い少しでも異常を感じたら使用を中止しましょう。



プラグ・電気コード類から出火

家電製品のプラグや電気コードからも火災が多く発生しています。

【事例1】トラッキング現象により出火



コンセントとプラグの間に付着した埃や湿気により、火花放電を繰り返し、電気回路が形成され出火。

【事例2】束ね配線から出火



束ねた電気コードや、タコ足配線等により許容電流以上の電流が流れることで、発熱し出火。

プラグとコンセントの間に埃などのゴミが溜まっていないかを定期的を確認しましょう。電気コードは許容電流を超えないように管理し、束ねたりしないようにしましょう。



【お問い合わせ先】～お問い合わせは、お近くの消防局・消防本部まで～

●大津市消防局

予防課 (TEL: 077-525-9902)



●東近江行政組合消防本部

警防課 (TEL: 0748-22-7604)



●高島市消防本部

予防課 (TEL: 0740-22-5403)



●湖南広域消防局

消防救助課 (TEL: 077-552-8825)



●彦根市消防本部

警防課 (TEL: 0749-22-0337)



●甲賀広域行政組合消防本部

警防課 (TEL: 0748-63-7934)



●湖北地域消防本部

予防課 (TEL: 0749-62-5194)



▼もっと詳しく▼



▲総務省消防庁ホームページ▲

※写真は、注意喚起を目的に作成したものです。写真の製品等と実際の火災とは関係ありません。

作成: 滋賀県消防長会